

# 2023 年度 第 1 回広瀬川学校講演会のご案内

広瀬川 1 万人プロジェクト  
実行委員長 梶谷 真

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2023 年度第 1 回広瀬川学校講演会を下記の内容で開催いたしますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

## 記

- 日 時： 2023 年 12 月 6 日（水） 14:00～16:00
- 演 題： 「災害と日本人～異常気象の世紀を迎えて～」
- 講 師： 竹村 公太郎氏 博士（工学） （日本水フォーラム代表理事）
- プロフィール：1970 年東北大学大学院土木工学修士課程修了、同年、建設省入省。その後、宮ヶ瀬ダムの工事責任者を始め、主に河川・ダム開発建設に携わる。2002 年国土交通省河川局長を最後に退官。2004 年リバーフロント整備センター理事長に就任。2006 年日本水フォーラム代表理事・事務局長、2008 年「水の安全保障戦略機構」委員を兼任。建設省（現国土交通省）時代より作家「島陶也（しまとうや）」として数々のエッセイを発表。著書に「日本文明の謎を解く」（清流出版 2003 年）、「土地の文明」（PHP 研究所 2005 年）、「幸運な文明」（PHP 研究所 2007 年）、「本質を見抜く力（養老孟司氏対談）」（PHP 新書 2008 年）「日本史の謎は『地形』で解ける」（PHP 文庫 2013）年」、「小水力エネルギー読本」（オーム社：共著）など。
- 講演内容：「災害と日本人～異常気象の世紀を迎えて～」
  - (1) 名将による河川を利用した都市開発
    - ・徳川家康と江戸開発（多摩川から引水した玉川上水、利根川東遷・・・伊奈忠次）
    - ・伊達政宗と仙台開発（広瀬川から引水した四谷用水、北上川改修・・・川村孫兵衛）
  - (2) 異常気象の世紀を迎えて
    - ・総合治水から流域治水へさらに流域治水による治水対策のみでなく、予想できない大災害への備えとしての広義な意味での「防災対策」について
- 主 催：広瀬川 1 万人プロジェクト実行委員会
- 会 場：仙台市市民活動サポートセンター 6 階セミナーホール  
(仙台市青葉区一番町四丁目 1-3 TEL：022-212-3010)  
※web でも同時配信をいたします。web 参加者には後日視聴用の URL をお知らせいたします。
- 対 象：広瀬川 1 万人プロジェクト実行委員会加入団体
- 定 員：会場 60 名 + web50 名(※定員になりしだい締め切ります)
- 参加費：無料
- 申込締切日：2023 年 11 月 24 日（金）
- 申込方法・問い合わせ：専用申込みフォーム
- 会場のご案内：地下鉄広瀬通駅 西 5 番出口すぐ  
市営バス「商工会議所前」徒歩 3 分

※ご来館には公共交通機関をご利用ください。

※申込の際に記入して頂いた個人情報は、当セミナーの各種連絡の目的にのみ利用いたします。

※当日 CPD 参加票を配布いたします。

